

4. 個性的な戦国大名

2007 年の調査によると日本人が一番好きな歴史上の人物は織田信長だそうです。織田信長が生きた時代は戦国時代です。戦国時代は日本の各地に力を持った武士が現れ、各々の国を大きくしようとして、戦争が再三起きた時代です。信長はそんな時代に尾張の国(現在の愛知県)で武士の子供として生まれました。父親の死後、信長が家を継いで尾張の国を統一すると、どんどん自国を広げていき、日本の統一を夢見ました。しかし、家来の明智光秀の裏切りによって、天下統一の夢を実現する前に殺されてしまいました。**日本の頂点に立つ ***ことができなかった人物なのに、日本人が好きな歴史上の人物として信長を選ぶ理由の一つは、たぶん信長が非常に個性的な人物だったからではないかと思います。

信長は若い頃は変わった服装をして、**その行動 ****も普通の人とは違っていたと言われます。そのために周りの人は彼のことを「尾張のおおうつけ」と呼んで馬鹿にしていたとか。しかし、信長は伝統にとらわれず、伝わったばかりの鉄砲を初めて戦争に取り入れたり、誰もが自由に商売ができるようにしたりするなど、それまで他の武士が思い付かなかったことを始めました。また信長は、その頃日本に来たポルトガルの宣教師から南蛮(その当時の日本人は、外国のことをこう呼んでいました)の文化や知識を取り入れることにも積極的でした。信長はワインを飲むどころか南蛮の服であるマントを着たりもしていたとも言われています。また派手好きで、馬揃えという軍事パレードを京都で行ったりしました。

戦国時代の武士には個性的な人物が多いのですが、その中でも信長は非常に強い個性を持っていたと言えます。普通、日本の社会では周りの人と同じことをしなければいけないという考えがとても強く、個性的であることは長所だとは思われません。しかし、信長のような個性的な人間に惹かれるところをみると、本当は日本人も心の底では、個性的になりたいという気持ちがあるのかもしれない。

単語リスト：

織田信長（おだのぶなが） Oda Nobunaga,
Người có công lớn trong việc thống nhất Nhật
Bản, chấm dứt thời kỳ chiến loạn khắp cả nước
個性的な（こせいてきな） Tính cách riêng
戦国時代（せんごくじだい） Thời Chiến quốc
再三（さいさん） Lặp lại nhiều lần
愛知県（あいちけん） Tỉnh Aichi
統一（とういつ） Sự thống nhất
明智光秀（あけちみつひで） Akechi
Mitsuhide, Tướng quân thân cận nhưng lại phản
bội Oda Nobunaga

裏切り（うらぎり） Sự phản bội
天下（てんか） Thiên hạ, toàn thế giới
馬鹿（ばか） Ngu xuẩn, hồ đồ
鉄砲（てっぽう） Khẩu súng
宣教師（せんきょうし） Người truyền giáo
南蛮（なんばん） Từ để chỉ chung người dân
các nước Đông Nam Á
派手（はで） Lồ lợt, hào nhoáng
パレード Cuộc diễu hành